



この度、「『真に』子どもにやさしい国をめざして」とのタイトルの本を上梓致しました。

わが国で初めて「子どもの権利」を法律に書き込み、「家庭養育優先原則」を明記するなどの抜本改革を行った平成28年の児童福祉法等の改正から、昨年の通常国会での児童関連諸法の改正、そしてその間の議論と変化の軌跡等を書き記したものです。

「真に」子どもにやさしい国づくりを目指し、引き続き努力を続けて参る覚悟です。変わらぬご指導をお願い申し上げます。

衆議院議員 塩崎恭久